

# 噛む力をスポーツに！

## 「クロレッツ」とラグビー田中選手が、ワンチームでタッグ！

### “集中力”におけるガムの力に注目！

Mondelez・ジャパン株式会社（本社：東京都品川区 / 代表取締役社長：ガネッシュ・カシャップ / 以下：Mondelez・ジャパン）は、この度、2019年ラグビーワールドカップ日本代表の田中史朗選手（キヤノンイーグルス所属）を、「クロレッツ・ガム・プロジェクト」のオフィシャル・アンバサダーに起用いたしました。日本ラグビー界トップの実力を誇るスクラムハーフとして、ファンやチームメイトから厚い信頼を寄せられる田中選手。ゲームメーカーとして、常に状況を把握し、的確に指示を出し素早く正確なパス回しを行うためには、集中力が鍵となります。最高のパフォーマンスを発揮するために、田中選手はどのように“集中力”をコントロールしているのか、その秘訣を探ります。田中選手との今後の取り組みにつきましては、順次クロレッツ公式サイトにて公開予定となります。今後の展開にご期待ください。

ラグビー田中史朗選手インタビュー(ティザー篇)他、今後の展開はコチラから：<https://www.clorets.jp/campaign/sports/>



#### 起用の背景：

当社は、“集中力”におけるガムの力に着目し、ビジネスパーソンや目標に向かって日々頑張っている人達を応援するため、2020年「クロレッツ・ガム・プロジェクト」を立ち上げました。これは、仕事やスポーツに取り組む中で、高い集中力とパフォーマンスの発揮が求められる方々のリフレッシュパートナーとして、「クロレッツ」がガムを噛むことを広めていくプロジェクトです。日本ラグビー界のトップ選手として高いパフォーマンスを発揮している田中選手は、日頃から練習中や試合前の“スイッチ・オン”としてガムを噛んでいます。まさに“集中力”とガムをテーマにした「クロレッツ・ガム・プロジェクト」に適任と考え、オフィシャル・アンバサダーに起用しました。

#### 田中史朗選手 コメント：

「僕にとっては、ガムが試合前の“スイッチ・オン”になっていて、ルーティンとしてガムを噛んで集中力を上げています。また、ガムをチームのみんなに配ると自然と会話が生まれて“ONE TEAM”という気持ちになれるので、2019年ラグビーワールドカップの時もガムを配っていました。（アンバサダーとして）自分とラグビーと『クロレッツ』をアピールしていきます！」

#### 田中史朗選手プロフィール

京都府出身。伏見工業高校・京都産業大学から実業団リーグへ。現在は、キヤノンイーグルス所属。パスのスキルはもちろん、ゲームをコントロールする能力が高く、日本を代表するスクラムハーフ。ラグビー界のパイオニアとして2013年にはハイランダーズ（NZ）と契約して、日本人初のスーパーラグビープレイヤーに。日本代表には2008年に初選出され、2011年、2015年、2019年のワールドカップに3大会連続で出場。2015年大会は全4試合に先発出場し、歴史的勝利を挙げた南アフリカ戦ではマン・オブ・ザ・マッチに選ばれるなど大活躍。日本初開催となる2019年のワールドカップでも全5試合に出場し、史上初のベスト8進出にも大きく貢献。

#### Mondelez・ジャパンについて

Mondelez・ジャパンは150カ国で親しまれるお菓子会社であるMondelez・インターナショナルの一員です。Mondelez・インターナショナルは、2012年10月1日、旧クラフトフーズが、北米食品事業（現クラフトフーズ・グループ）と、グローバルスナック事業（現Mondelez・インターナショナル）に分社化することにより誕生した会社です。日本では1960年に事業をスタートし、半世紀以上に渡り、日本の市場で愛されるブランドを送りだしてきました。日本市場に照準を合わせた、革新的な製品開発力、優れたマーケティングでイノベーションに取り組み、ガム事業においては国内第2位のポジションを占めています。

#### 【本件に関する報道関係者からのお問い合わせ先】

Mondelez・ジャパン広報事務局（ブルーカレント・ジャパン内）担当：今野・山梨  
Tel：03-6204-4141 Fax：03-6204-4142 E-mail：mondelez-pr@bluecurrentgroup.com